

第1章 アンドロイド入門編

本レジュメについて

これ以降は、スマホ&タブレット講習を全く初めて開講されるに当たり、どんな風に授業を進めて行けば良いか分からずにお困りの方用に書かせていただきます。

目標としては、レジュメは「その 1」～「その 20」程度までご提供できると良いなと考えております。(これが、その 1 です)

また、この部分では、こんな風になっているなどのアドバイスがいただける場合は、是非、グループ内でアドバイスをお願いしたいと思います。

これ以降は、弊社テキストに沿って書かせていただきます。

原則として、集合クラス用は未製本形式のテキスト、先生用及び個別授業用は製本形式でのご提供にさせていただきます。

違いは、生徒さん用は極力価格を低く抑えるため(1 回数百円)、画像を省いたり、小さくしたりしています。

未製本形式のテキストは、価格を少しでも抑えるため、3 部単位でご準備させていただきますので、クラスの人数に合わせてご利用いただければと思います。

これ以降、見出しは製本形式(以後、講師用と表記)のテキストに合わせて表示させていただきます。

テキストとは関係ありませんが、講習は、ティータイムで利用するような、小さなテーブルが 1 個あれば良いかと思います。

休憩テーブルを置くスペースがない場合は、ワゴンテーブルなどでも十分です。それを取り囲むように、パソコン用の椅子を移動していただくと良いと思います。

お隣同士近いほうが、より親近感が増して、良い雰囲気になります。

初回の講習は、自己紹介から始めていただくことをお奨めいたします。

スマホ&タブレットわくわく活用！

アンドロイド -Android-

入門編

端末の基本操作から、初期設定の変更、ネットの閲覧、キー操作による文字入力について学びましょう。



目 次

第1章 端末使用前の準備	1
1-1 電源のオン/オフ	1
1 電源をオンにする	1
2 電源をオフにする	1
1-2 バックライトの点灯/消灯	2
1 バックライトを手動で消灯する	2
2 バックライトを点灯する	2
1-3 スクリーンロックを解除する	2
第2章 端末の基本知識	3
2-1 ホーム画面	3
2-2 操作ボタン	4
2-3 よく使用するタッチ操作	4
2-4 タッチ操作の練習1 (タップ)	5
2-5 タッチ操作の練習2 (フリック)	6
第3章 端末の初期設定の変更	7
3-1 設定変更の必要性	7
3-2 ステータスバーを表示する	8
3-3 自動回転のオン/オフ	9
3-4 GPS機能のオン/オフ	10
3-5 詳細設定の画面を開く	11
3-6 バックライト消灯時間	12
第4章 インターネットを閲覧しよう!	13
4-1 クロームのインストールを確認する	13
4-2 ウェブページの閲覧	14
1 クロームを起動する (初回の操作)	14
2 サイトを閲覧する	16
3 お気に入りのサイトを登録する	18
4 ブックマークを利用してサイトを開く	19
第5章 キー操作による文字入力	21
5-1 Google 日本語入力とは	21
5-2 アプリのインストール	21
5-3 Google 日本語入力の初期設定	23

第6章 文字入力	27
6-1 シンプルメモ帳のインストール	27
6-2 シンプルメモ帳の起動	28
6-3 日本語とアルファベットの入力の切り替え	29
6-4 ひらがなの入力	30
6-5 文字の削除	31
6-6 空白の入力	32
6-7 カーソルの移動	33
1 カーソルを1文字ずつ左右に移動する	33
2 カーソルを遠くに移動する	33
6-8 漢字の入力	34
6-9 句読点の入力	35
6-10 音声入力とキー入力の組み合わせ	36
6-11 アルファベットの入力	38
1 単語を入力する	38
2 アルファベットの大文字を入力する (1文字のみ)	40
3 アルファベットの大文字を連続で入力する	41
6-12 数字や記号の入力	42
1 入力モードが [あ] の状態	42
2 入力モードが [a] の状態	44
3 絵文字を入力する	46

第1章 端末使用前の準備

本章では、端末の初期設定や電源の入れ方などを確認します。

1-1 電源のオン/オフ

タブレットやスマートフォンは、普段は電源を入れたままの状態使います。ここでは基本知識として、電源のオン・オフの手順を確認しましょう。

1 電源をオンにする

- ① [電源] ボタンを長押しします。
 - ※ 電源ボタンの位置は、機種によって異なります。
 - ※ 長いボタンと短いボタンがある場合、概ね、短いボタンが電源ボタン、長いボタンが音量ボタンになります。



- ② しばらく待つと電源がオンになります。
 - ※ 表示される内容は、機種によって異なります。

2 電源をオフにする

- ① [電源] ボタンを長押しします。
- ② [電源を切る] を押します。
- ③ [OK] を押します。これで電源がオフになります。
 - ※ 機種によっては、本操作は不要です。

● 次項の準備をする

- ① 次の手順のために、電源をオンにしましょう。

1-2 バックライトの点灯/消灯

バッテリーの消耗を防ぐために、端末を使わないときには「バックライト」(背面から液晶を照明する装置)を消灯して画面を消します。

1 バックライトを手動で消灯する

- ① 画面が表示されている状態で、[電源] ボタンを短押しします。
- ② バックライトが消灯して画面が消えます。



2 バックライトを点灯する

- ① 画面が消えている状態で、[電源] ボタンを短押しします。
- ② バックライトが点灯して画面が表示されます。

1-3 スクリーンロックを解除する

端末の電源を入れる(またはバックライトを点灯する)と、誤操作を防止するための画面が表示されます。この画面を「スクリーンロック」といいます。

スクリーンロックを解除してみましょう。

- ① [電源] ボタンを短押しして、バックライトを点灯します。
- ② 画面の指示に従って解除しましょう。

※ 「スワイプ」とは、画面に触れたまま、指を目的の方向へ滑らせる動作です。



- ③ スクリーンロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

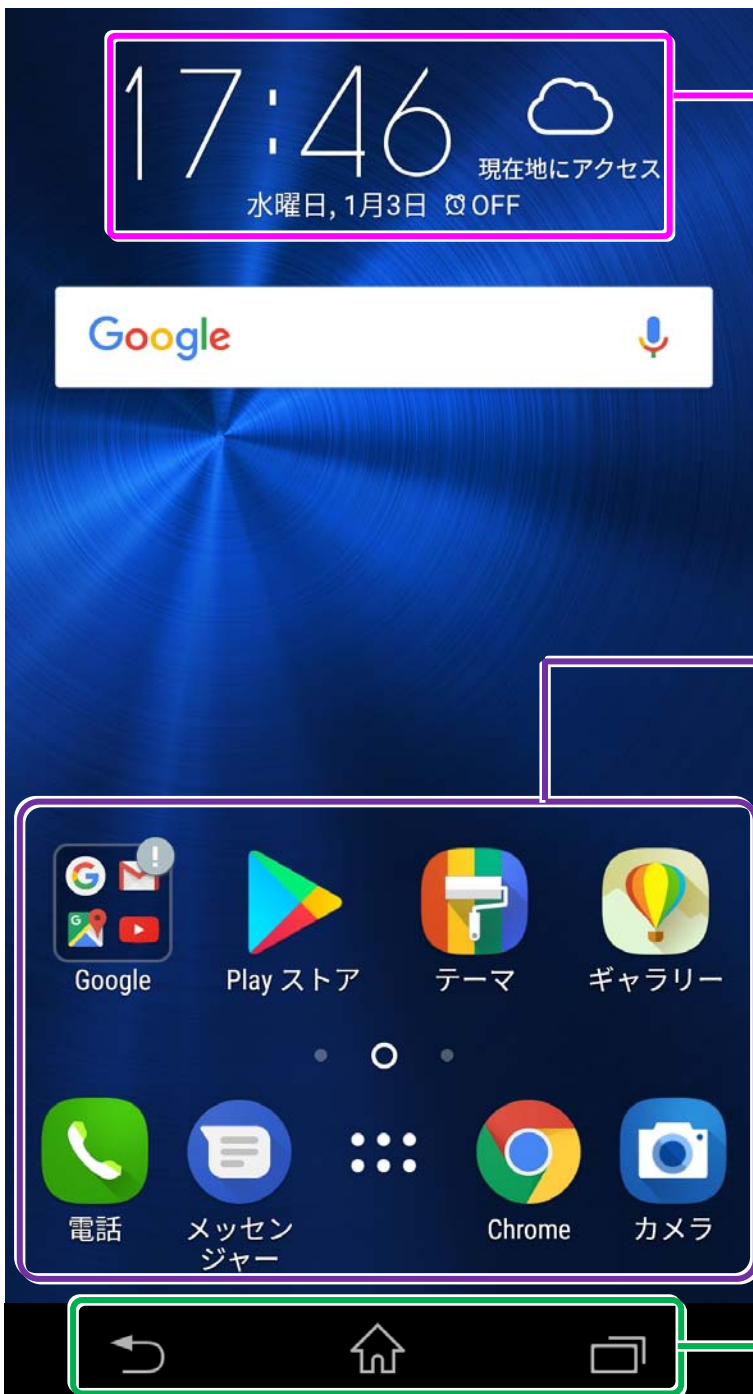
第2章 端末の基本知識

本章では端末の基本知識を確認します。

2-1 ホーム画面

起動後に表示される最初の画面を「**ホーム画面**」(下図)といいます。

※ホーム画面のデザインは機種によって異なります。



【ウィジェット】

ホーム画面上で動作するプログラムです。時計や天気情報など、様々なものがあります。自由に追加・削除できます。

【ショートカット】

アプリ (プログラムのこと) を呼び出すためのアイコンです。自由に追加・削除できます。

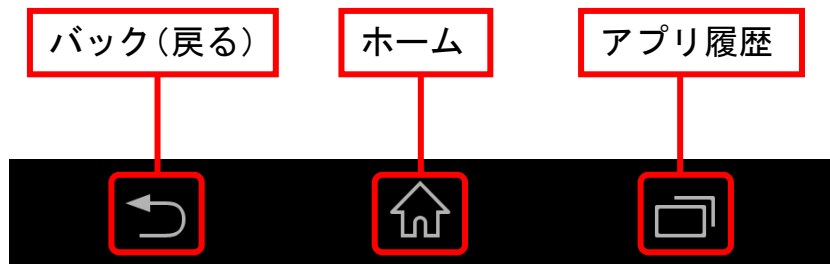
【操作ボタン】

次項で詳しく説明します

2-2 操作ボタン

操作ボタンについて確認します。

※ボタンの絵は機種によって異なることがあります。



他の絵の例→



上図の3つのボタンのうち、よく使用するのは [バック] と [ホーム] です。

2つの役割は下記のとおりです。

[バック]	押すたびに1つ前の画面に戻ります。 他には「解除」「キャンセル」として使われます。
[ホーム]	押すとホーム画面に戻ります。

2-3 よく使用するタッチ操作

よく使用するタッチ操作は次の2つです。

操作の名称	動作	主な目的
タップ	画面を「トンッ！」と軽く1回タッチする	選択する
フリック	指で軽く画面をはらう	画面を送る

次項から、実際に手順を練習してみましょう。

2-4 タッチ操作の練習1 (タップ)

タップの練習をします。

ホーム画面にある任意のショートカットを使って練習してみましょう。

- ① ホーム画面にある任意のショートカットをタップしてみましょう。

例：下図のアイコン (Play ストア)

※ タップは、画面を「トンッ!」と軽く 1 回タッチします。

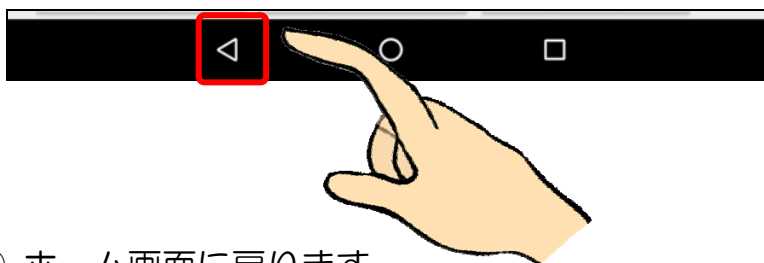


- ② 選択したアイコンの画面が表示されます。



- ③ ホーム画面に戻るために、 [バック] をタップします。

※  [バック] ボタンはタップすると、1つ前の画面に戻ります。(P.4)



- ④ ホーム画面に戻ります。

● 練習してみましょう

- ① 前項の手順を何度か繰り返して、タップを練習してみましょう。